

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和6年10月25日

埼玉大学学生が知事に政策提言 -未来を築く学生と意見交換-

平成22年度から始まった埼玉大学の学生による政策提言を今年度も実施します。この取組は、若者の感性を県政に生かすとともに、学生に生きた学習の場を提供することを目的としています。

県政は幅広い課題を抱えており、学生たちは県政出前講座の受講や調査活動を通じて、政策研究を進めてきました。そして、今年度は次の5つのテーマについて提言をまとめ、知事と意見交換を行います。

1 政策提言のテーマ

(1) 自転車盗難被害防止対策

「視覚聴覚による犯罪者の行動抑制とリスク体験による防犯意識向上施策」

(工学部 小嶋 文 准教授ゼミ)

(2) 未利用資源（バイオマス＝下水汚泥、食品残さ等）の消費者理解醸成

「未来にきらめく下水汚泥肥料と県産農産物」(経済学部 有賀 健高 教授ゼミ)

(3) 世界かんがい施設遺産を活用した地域活性化

「沼る見沼」

(経済学部 内田 奈芳美 教授ゼミ)

(4) 男性の育児休業取得促進

「学生から進める男性の育児休業取得促進」(経済学部 大津 唯 准教授ゼミ)

(5) 埼玉県職員採用試験の受験者増につなげる広報の在り方

～公務員志望者を増やすために効果のある若者向け広報とは？～

「興味のタネをまく！埼玉県職員募集の新たな広報戦略」

(経済学部 江口 幸治 准教授ゼミ)

2 日時

令和6年11月1日（金曜日） 午後1時30分から午後3時30分まで

3 会場

埼玉大学 総合研究棟1号館1階 シアター教室
(埼玉県さいたま市桜区下大久保255)

4 主な出席者

埼玉県 大野元裕知事
埼玉大学 坂井貴文学長、石井理事・副学長、野中理事・副学長、
指導教授、学生約100人

5 概要

- 学生による政策提言及び知事との意見交換
- 知事による全体講評

6 過去に提言が反映された主な事例

「県内大学等の若者に地元企業の魅力を伝え、就職につなげる効果的な方法とは」という課題に、学生が自分事として認識できるようにメッセージを工夫すること、インターンシップの希望先企業に一括で申し込めるようにすることという提言がなされ、「ジョブフェス埼玉2024」開催案内の学生に対するメッセージを工夫し、また「埼玉県企業ガイド」のサイトでのインターンシップの申し込み方法を改善した。

(昨年度の様子)



7 備考

会場の都合により、当日の参加は、大学関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。